

2017年1月31日  
富士通エフ・アイ・ピー株式会社

お客様各位

**【FCENAシリーズの製品履歴（バージョン、レベル、カウント）の定義について】**

土木設計計算パッケージ「FCENAシリーズ」は、バージョン、レベル、カウントにより製品履歴を定義しております。  
例えば、「斜面安定計算システムCOSTANA 18.1A」は以下となります。

バージョン	: 整数部 (18.1Aの18の部分)
レベル	: 小数部 (18.1Aの1の部分)
カウント	: 英字部 (18.1AのAの部分)

**製品履歴の更新の意味と扱いについて**

バージョンアップ : (例 18.1A → 19.1A)

大幅な機能追加・機能強化。ご利用にはバージョンアップ費用が必要となります。

レベルアップ : (例 18.1A → 18.2A)

機能維持・小幅な改訂（操作性改善、一部機能アップ等）。

サポート契約されているお客様のみ、無償でご利用いただけます。

カウントアップ : (例 18.1A → 18.1B)

障害修正。無償でご利用いただけます。

以上